

| | |
|--------|--|
| 事案名 | 妙高村の事案（新潟県15-2） |
| 分類 | 発見・被災・掃海等処理 現在の状況 |
| 資料 | <ul style="list-style-type: none"> ・『毒ガス戦関係資料』1997年〔1〕 ・証言〔2〕 ・現況の写真〔3〕 |
| 資料内容概要 | <p>戦時中、新潟県妙高村には旧陸軍関山演習場があり、毒ガス演習が行われた。また終戦時に雑木林に軍用品と思われる木箱が放置されており、漏れ出した液体から異臭が発生していた。</p> <p>発見・被災・掃海等処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・証言によると、毒ガスかどうかは不明であるが、昭和20年頃に、妙高村の雑木林の中に黄色のシートをかけた状態で、2～3m四方、高さ1.2～1.5mの軍用品と思われる木箱が4～6個置いてあり、近づくと木箱から液体が漏れ異臭がし、まわりの草が枯れていた。当時、米軍が来るので関山演習場にあった武器を隠しているとの噂があった。木箱は1～2年後にはなくなっていたと記載されている〔1〕〔2〕。 <p>現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木箱が放置されていた雑木林は、現在は杉林及び事業所の敷地になっている〔3〕。 |